

2022(令和4)年

10月号

心耕

「アスモを咲いたと若い人が云う。アスモが

咲いておたと年配の夫婦が話している。ン?

6 6 6 6

今日の日行事

・十二日(水) 常例法座 午後一時より

・十三日(田) 日曜法座 午後一時より

。往取本を話します。

・十四日(金) 写経会 午後一時より

・十五日(土) 午後六時 三島への勉強会

・十二日(水) 午前十時 勉強会

・草刈り十六日(日) 午前八時より

・十六日(日) 親善寫眞入の御命日。西光寺の御辰朝は行儀のまつとめです。ついでに少し時間をおかりします。

毎朝六時半 御辰朝 おおさじ

西光寺に入り、てすぐの所にアスモ

アスモを咲いている。五・六月くらい

から、一輪二輪、絶えず咲き続け

て来たのだが彼岸に入り、て一斉に

咲き揃ってきた。さすは秋。

そのアスモを見ながら思った

のがアスモの言葉。ふと若い人が

だのだ。

「咲いた」と「咲いてくれた」、

ちよつとした言葉の違いがない

が言葉の心に届く響きにも多少の

違いがあるように思われるの何だ

らう。

言葉の持つ豊かさと、優しさ。柔

らかさ。大きさ、そんな目に見え

ない何かをちよつと持っているのだらう。

帰って来たお母さん。お母さん

と喜びなはったんぞ。若い御辰朝

したときかけられた言葉。アスモ

悲しみあるがゆえに

よろこびあり

煩惱あるがゆえに

菩提あり

伊東 慧明

親鸞聖人の御和讃（曇鸞讚）に

『菩提光の利益より

威徳広大の信をきえて

かならず煩惱のこほりとけ

すなはち菩提のみづとなる

罪障功徳の体となる

こほりとみづのごとくにて

こほりおほきにみづおほし

さはりおほきに徳おほし』

があります。

意味を取って私訳すれば、

ナンマンダブナマンダブと行住坐臥に念仏申してい

けば、いつの間にかお札を申すことが身に染みて、覚

えて、氷のような煩惱の心がそのままに、やがて一切

をはぐくむ菩提のような水となっていくのです。

それがわかれば、あんなことさえしなければ、あんな

ことさえなければと思ういろんなことが、愚痴にしか

らなかつた多くのことが、ことごとく、ひとつ残らず

大切なご縁であつたと思えてくるでしょう。ちょうど

氷が解ければ、その塊は大きいほどに溶けだす水も

多いのです。愚痴に沈んでいる暇はありません。私（あ

なた）ほど 恵まれた人生を歩んで居る者はいないので

です。ナンマンダブナマンダブ

境

きよう
マトリックスという映画は仏教思想をふんだんに取り入れて作られています。今この現実で起きていることは仮想世界ではない

のか。ではだれがこの仮想世界を構築していくのか、とした。茗住

話が進んでいく映画です。中国の説話「胡蝶の夢」を見た時の感覚と似ています。では、なぜ仏教徒のつながりがあるのでしょうか。

我々はなぜ苦しむのだろうか。お釈迦様は深い瞑想の後、これらを整理されました。十二縁起といえます。その中で、我々は、その世界を識（認識）によって成り立っていることを明らかにされました。この認識によって見えるもの、世界を「境」といいます。

認識は、眼・耳・鼻・舌・身・意に分けられます。それぞれ見る、聞く、嗅ぐ、味わう、身

体で感じる、考える、ということ。この認識の対象を、色・声・香・味・触・法と表せま

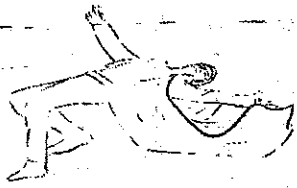
す。同じ味噌汁でも人によって味が違

うのは認識が違うからです。この認識の

違いで争いが起きたりします。それらに

固執しないようにしようというのが仏教

の中道です。



よつやくカホキの雄花と雌花が同日に咲きま

こんなところに 仏教用語

用教仏近身
語を紹介して
います。

行

ぎよう
「お坊さんは修行が大変ですよ」よく言われる質問の一つです。今回の「行」は様々な意味がある言葉です。

一般に「行」というと、冒頭のように修行が思い浮かぶのではないのでしょうか。一日の行動を著す行住坐臥の「行」は歩くという意味があり、修行を「行」といい、行いを「行」といいます。また諸行無常とあるように私も含めたさまざまな形成されたものを「行」といいます。

これだけ「行」にはたくさん意味がありますので、この「行」がどの意味で使われているのかを気を付けなければなりません。

最初の質問の修行という意味の「行」は、仏になるための「行」のことです。念仏を称える宗派への非難の言葉として「行」がないということがありました。ちょうど大河ドラマの時代です。この返答として親鸞聖人は「教行信証」を著されました。煩惱具足の身で行じがたい私の為に、法蔵菩薩の時に行を成就され阿弥陀仏とされた。そして我が口元へ南無阿弥陀仏と行

も功德もお届けされた。私のところで仏がはたらいておられる。私の称える念仏が阿弥陀仏の喚び声であったといただくことが要です。



法座案内

十二日(水) 十三時〜十五時

はじめの一步 第十一回

浄土真宗を一から学ぶ会です。今は正信偈を少しずつ読んでいます。初めてでもぜひご参加ください

二十三日(日) 十三時〜十五時

日曜法座

「悲しみあるがゆえによるこびあり、
煩惱あるがゆえに菩提あり」

今月の法語カレンダーより、住職が話をします。

*感染症予防にご協力を

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半〜七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十六日(日)八〜九時 是非お手伝いを!

・写経会

十四日 十三時〜十五時 どなたでも♪

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 五日 十八時〜 十月は二日

婦人会 十二日 十時〜十二時

・門信徒会費 口座振込先

振込番号です ゆうちよ銀行

西光寺門信徒会 00180-0-713424

会費 年間一万二千元

・愚痴聞き場「あみだぐち」

若手僧侶で愚痴聞き場をラインで設けています。以下からアクセス!



・心耕発送者募集!

心耕(月刊西光寺新聞) 発送作業をお手伝いいただける方を募集します。

形態…三カ月に一度 主に月初めの平日 時間…一〇時〜一二時 特製ランチ付♪

・西光寺公式アカウントが出来ました

西光寺のライン用アカウントが出来ました。お寺の行事などを配信予定です。

ラインをされている方は、左のQRコードから登録してください。



・西光寺チャンネル新作紙芝居配信

YOUTUBEの西光寺チャンネルにて「お釈迦様が悪口を言われた時〇〇な対応をなされた経」の動画を配信

西光寺チャンネルで検索か、以下QRで



・感染症対策について

37.5℃以上の発熱、咳が出る方はお参りをお控え下さい。マスク着用、消毒にご協力下さい。法座等の集まる行事では、念の為、氏名をご記入頂く場合があります。

境

マトリックスという映画は仏教思想をふんだんに取り入れて作られています。今この現実で起きていることは仮想世界ではない

よっやくカボチの雄花と雌花が同日に咲きま

のか。ではだれがこの仮想世界を構築していくのか、とした。若手取話が進んでいく映画です。中国の説話「胡蝶の夢」を見た時の感覚と似ています。では、なぜ仏教徒のつながりがあるのでしょうか。

我々はなぜ苦しむのだろうか。お釈迦様は深い瞑想の後、これらを整理されました。十二縁起といえます。その中で、我々は、その世界を識（認識）によって成り立っていることを明らかにされました。この認識によって見えるもの、世界を「境」といいます。

認識は、眼・耳・鼻・舌・身・意に分けられます。それぞれ見る、聞く、嗅ぐ、味わう、身

体で感じる、考える、ということ。この認識の対象を、色・声・香・味・触・法と表せま

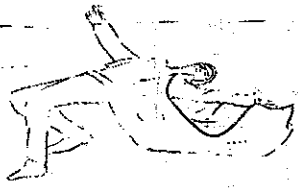
す。同じ味噌汁でも人によって味が違

うのは認識が違うからです。この認識の

違いで争いが起きたりします。それらに

固執しないようにしようというのが仏教

の中道です。



こんなところに

仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

行

「お坊さんは修行が大変ですよ」よく言われる質問の一つです。今回の「行」は様々な意味がある言葉です。

一般に「行」というと、冒頭のように修行が思い浮かぶのではないのでしょうか。一日の行動を著す行住坐臥の「行」は歩くという意味があり、修行を「行」といい、行いを「行」といいます。また諸行無常とあるように私も含めたさまざまな形成されたものを「行」といいます。

これだけ「行」にはたくさん意味がありますので、この「行」がどの意味で使われているのかを気を付けなければなりません。

最初の質問の修行という意味の「行」は、仏になるための「行」のことです。念仏を称える宗派への非難の言葉として「行」がないということがありました。ちょうど大河ドラマの時代です。この返答として親鸞聖人は「教行信証」を著されました。

煩惱具足の身で行じがたい私の為に、法蔵菩薩の時に行を成就され阿弥陀仏となられた。そして我が口元へ南無阿弥陀仏と行

も功德もお届けされた。私のところで仏がはたらいておられる。私の称える念仏が阿弥陀仏の喚び声であったといただくことが要です。



住職多感

享年七十六、元西鉄の大エース、池永正明氏がなくなった。この欄に取り掛かる直前、ネットのニュースで知った。一瞬にして五十年以上も前のことと思いだした。私が巨人軍のファンをやめた原因となった八百長事件（黒い霧事件）に巻き込まれ、野球界を永久追放となった。支援者・ファン一体となって復帰運動・名誉回復運動が続けられ、それが叶ったのは氏がもう五十も過ぎてからだったと記憶している。悔しい事件だった。

これから数時間後、安倍氏の国葬が営まれる。日を追うごとに反対意見が増えてくる国葬である。ちゃんちゃんと終らない、今後もつと事実が露わになってくれば、日本が変わらねばならない根拠の一つになる事件だ。

気候危機の影響を受けて天災も今までと違う様を呈し、その被害も拡大する。世界中が一つの人災、ひとつの天災で激しく動揺す

る。金の流れを主に回る経済は世界中での物価の値上がりやに軋み続け悲鳴を上げている。仏典に説かれ続ける五濁悪世は如何ともし難く、五濁増から末法濁乱となりさらに今日に至り何と呼ぶべきや。

正に、阿弥陀仏の物語の端緒である。そこから五劫が思惟、十劫の修行を経て、西方極楽浄土の往生、称名念仏の道筋をお示しになり続けているのである。そして今なお、永劫があいだの修行として働き続けておられるのである。

西光寺の本堂の真ん中に阿弥陀仏の立像が置かれてある。足元は蓮台の上にある。だが本当は阿弥陀様の足元は蓮田の泥の中にあり、裾も袂も泥だらけであるに違いない。そうでなければ泥凡夫（衆生）は救われない。それをもつたいたいこととして、足元を拭き、裳裾袂の泥を拭って礼拝の対象としてきたのだ。そう思えてしょうがない。

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

十一月の行事

○十二日 築地本願寺

報恩講参拝

○二十五・二十六・二十七日

西光寺 報恩講

布教使 明澤師 高根泉

昨年に続いてお招きします。

米草刈り、お庭まきは様子を見て、またお呼びします。

発行

浄土真宗 本願寺派 (西)

西光寺

〒二九〇一〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三二

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP. <https://www.saikohji.net>

MAIL saikohji@hb.tp1.jp